

公文式本市場教室 火・木 3～7時 TEL 61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3～7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者：新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

2019年

ホームページへGo!→
スマホで教室だよりが見られます



教室だより 8月号

夏休み中の“コツコツ”が大きな自信をはぐく

いよいよ夏休みが始まりました。お子さまにとって、のびのびと楽しみながらも、充実した時間にしてほしいと願っています。

長い休みの間、何か1つでも自分で決めたことをやり切ると、それがお子さまの大きな達成感や自信となり、さらなる挑戦意欲につながります。例えば「1日1つお手伝い」「毎日30分読書」「毎日犬の散歩」「毎日ラジオ体操」「毎日6時起床」などどんなことでも構いません。もちろん「毎日くもん」も大切なことですね。

コツは2つあります。

1つはカレンダーにシールを貼るなどして、取り組んでいる最中のがんばりが目に見えてわかること。もう1つは、例えば40日間の挑戦であれば、「35日以上取り組んだら達成！」など、多少お休みしてしまっても挽回のチャンスを残すこと。

テーマは何であれ、自分で決めたことを毎日コツコツ続けることは、生活のリズムを崩さないことにもつながります。9月以降を順調に過ごすためにも、生活リズムはキープしておきたいですね。お父さま、お母さまもテーマを決めて、お子さまといっしょに取り組んでみられてはいかがでしょうか。

公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

“目指すは高校の学習内容”

公文式教育が目指している目標は「自学自習で高校教材」を学習できる子どもの育成です。

小学生の時はできていたのに、中学、高校と進むにつれて授業についていけなくなる子どもがいかにも多いことか……。その原因のほとんどは、各教科の根幹となる基礎学力（読み、書き、計算の力）の不足です。余裕のある中学、高校生活を送るために、家庭教育においては小学生、あるいは幼児のうちから、すべての勉強の土台となる内容にしぼって、高校入学までに効率よく学習を進めておく必要があるのです。だからこそ公文式は、算数・数学、国語、英語とも、高校で学習する内容に合わせて教材がつくられています。その内容に直結しないものは思いきって削り、学校で教わる何もかもは盛り込んでいません。算数・数学は、高校数学にどうしても必要な高いレベルの「計算力」、国語、英語は、高校以上で必要とされる「読解力」にしぼり込んで、効率よく進んでいけるようになっています。この十分な基礎学力を土台として子どもたちが明日を拓いていってほしいと思います。この「読書能力」は、本を読んで考え学んだ経験とともに、終生自分のものになり、なにをするときでも大きな力になります。

2019年 8月の学習日

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 山の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

(注) 15日は お盆休みです。学習はありません。

本市場教室日□
横割教室日△

保護者様へお願い。

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。

8月分の会費引き落としは7月29日(月)です。よろしくお願ひいたします。

(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までにお申し出下さい。

教室からご家庭に連絡される生徒さんの場合は固定電話・指導者携帯電話・メール等はいずれも10円納入願ひます。

*学習終了後、学校の宿題をやってもかまいませんが、おしゃべりしたり、だらだらやる子は、即退出してもらいます。ご了承ください。

様

*ゆき子の一言コラム

公文の繰り返し学習は何をするの？

「公文のくりかえして学習させる方法は、脳を刺激して思考力をアップさせ、繰り返し学習することで、脳を活性化するためです。「これは前にやった問題で、簡単だ！」とか、スピードと考える力が付きます。スポーツで、野球やゴルフ、サッカーなどが上手くなるのに、ランニングや筋トレが抜かせませんが、この毎日基本的単純なトレーニングをちょっと怠けてしまうと、人によっては、上達しないというよりレベルが落ちます。

子どもにとっては、毎日のトレーニングが公文式の繰り返し学習なんです。

公文の学習の基本は「自学自習」です。と言っても当節教えないとなかなか進まないのが実体ですが、公文の教材はスローステップで作成されていて、教えられなくても教材の順に読んで解いてゆけば、自分一人で出来るように配慮されています。

ただ当節の子供達ははっとり早く答えだけを教えてもらおうとしますが、公文ではまず、答えの出し方のヒント、問題の解き方の課程でどこが間違っているのかを教えます。本当にわからなくて困っているときや、新しい内容を学習するときはマンツーマンで徹底的に理解するまで教えます。そして出来るようになるまで繰り返し練習します。

・同じ内容を何回も繰り返す

なぜ同じ事を繰り返すのですか？よく聞く質問ですが、ピアノやスポーツクラブのスイミングも繰り返し練習しませんか？これと同じ事なのです。

1回目はやることに必死！2回目は理解しつつ解いていく。

3回目は自分のペースで解いていく・・・。

個人差はありますが、この繰り返しによって難解な問題も自分のものとして使いこなせるようになるのです。

小学1年生が足し算に困っていても、大人達はスラスラ出来ますよね。

これは、過去の反復練習の成果です。

確実な学力にと、さらに自分のものにするための反復練習なのです。

「解るのは簡単！出来るのは大変！」なのです。

5枚のプリントを学習するのに、10分で出来る子もいれば30分以上もかかる子もいます。

大人にも言えますが、一つのことを仕事するのにテキパキと1時間で仕上げる人もいれば、2時間以上かかる人もいます。家事も同じことが言えます。

1日は24時間しかありません。やるべき事は早くやっちゃって、その後は、自分のやりたい事に時間を使った方が有効なはずですよ。

集中力を増し、作業能力をつけテキパキと学習出来るように時間を計るのです。

すこしは分かっただけでもええですか？

教室での決まりごと。

①はきものはきちんとそろえよう！

②あいさつは おおきなこえで はっきりしよう！

③もちものには なまえ をかきましょう！

④でんわをかりたら かならず でんわ代10えんいれてください！

横割教室はエアコンがついていません。

年々暑くなっていますが

水筒、保冷剤などで自衛して来室くださるようお願いいたします。

なつやすみ期間中も

開始、終了時刻は同じです。

横割教室→月・水 3時～7時

本市場教室→火 3時～7時

木 2時30分～6時30分